



射水市立作道小学校

学校だより

NO. 139 平成28年 2月17日

(H27年度－第10号) 校長 高田 昭彦

如月(きさらぎ)・2月 ～光陰矢のごとし～

2月に入ってから、寒い日と過ごしやすい日が交互に訪れ、まさに「**三寒四温**」を思わせる今日この頃です。昨年流行したインフルエンザは、初めの頃は罹患者数が少なかったのですが、少し増えつつあります。このあと、大流行しなければいいと願っています。

さて、3学期は児童の登校日数が少なく、1月は「**行く**」、2月は「**逃げる**」、3月は「**去る**」というように、時間の経過が1・2学期よりも早く感じられます。子供たちのために、今、必要で大切なことは何なのか、何から実施すればいいのか等、限られた時間を有効に使い、教職員全員がこれまで以上に一致団結しながら、子供たちへの健全な教育推進へとつなげていきたいと思っています。引き続き、地域や保護者の皆様方のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。



学習参観・PTA教養講座 ～2月13日(土)～

2月としては暖かい中で**学習参観**を実施したところ、多くの保護者の方々にご来校いただき、誠にありがとうございました。真剣に、また楽しんで学習したり、発表したりするお子さんの姿からどんな感想を持たれましたでしょうか？

授業参観後の**PTA教養講座**は「**親学び講座**」ということで、低・中・高学年別に行いました。子供たちのことについていろいろと話し合ったり、悩みを共感したり、貴重な意見が出たりと、とても有意義なひと時だったようです。6名の射水市家庭教育アドバイザーの方々からは、分かりやすい手頃なアドバイスを多くいただき、たいへんありがとうございました。

○ なわとび大会 ～2月12日(金)～

冬場のチャレンジタイム(10:15～10:30)は、校内においてできる運動として**なわとび運動を推奨**しています。一人一人が自分の目標に向かって楽しみながら継続練習し、だんだん上手になってきました。「**継続は力なり**」を見事に実証してくれています。その成果を発揮する場として、なわとび大会を実施しました。

低・中・高学年別で、一人2種目に挑戦しました。競技は、30秒か1分間(種目によって時間が異なる)に跳んだ回数を競い合いましたが、最後まで途切れることなく、跳び続けた子供もいたようです。1分間連続して跳び続けることは、簡単なことではありません。気合いを入れ、跳ぶことだけに集中している子供たちの姿は、とてもすばらしいものでした。

○ 「ファーム作道」さんへの感謝の集い ～1月26日(火)～

5年生は、今年度も「**ファーム作道**」さんのご理解・ご協力により、「**田植え**」と「**稲刈り**」の貴重な体験を行うことができました。そのお礼として感謝の集いを開きました。「ビリーブ」の合唱や「威風堂々」の合奏、「よさこいソーラン節」や「組み体操」、「稲作の劇とクイズ」、「コースタープレゼント」等で、感謝の気持ちを伝えました。また、この日の給食では、ファーム作道さんよりいただいた米が全児童と教職員に提供され、おいしく味わいました。

○ わくわく集会「健康になろう集会」 ～2月1日(月)～

「自分の生活を見つめ直し、健康に生活を送るために大切なことを知ることができる」をねらいとして行われました。全員で「**世界が一つになるまで**」を心を込めて歌った後、**保健委員会では、「手洗い歌」の発表**があり、これからは楽しみながら手を洗うことができると思いました。また、**給食委員会では、「食べ物の好き嫌いはだめだよ」というテーマで劇やクイズ**があり、楽しく拝見しました。最後に、**集会委員会とのじゃんけんゲーム**では、5回続けて勝ち抜こうということでみんな張り切っていたのですが、残念ながら最後まで勝ち抜いた児童は誰もおらず、続けて勝つことの難しさを実感しました。

○ 豆まき ～2月3日(水)～

節分の日にちなみ、なかよし・こすもす級合同で「**豆まき集会**」を行いました。はじめに、「甘えているばかりの自分」や「中途半端が多い自分」など、直したいことを順に発表しました。その後、近くにあるファミリーマート作道店の方の協力で鬼に扮してもらい、子供たちは元氣よく「おには～そと、ふくは～うち」と叫びながら、**楽しんで豆をまく姿**が見られました。

○ 入学説明会 ～2月4日(木)～

平成28年度の**1年生は63名**の予定です。保護者の方々は、入学前後の健康生活や諸準備、登下校や生活のきまり、学校集金の口座振替、道の子学級のこと等について、学校側の説明をとても熱心に聞き、またメモをする姿が見られました。

子供たちは、一日も早く入学式を迎えることができるよう、きっと楽しみに待っていることと思います。皆元氣に入学してくることを、教職員一同と在校生全員が心から願っています。

○ ますずし作り ～2月6日(土)～

射水市農林水産課より依頼された国の事業で、第1回目の昨年度下村小学校に引き続き、今年度は作道小学校に白羽の矢が当たりました。保護者同伴ということで**9組が参加**しました。

はじめに堀岡養殖漁業場へ行き、**サクラマス**や**トラフグ**、**ヒラメ**、**アナゴ**を見学しました。その後、海老江漁業協同組合に場所を移し、市内にある「丸龍庵」の方より教えていただきながらますずし作りに挑戦しました。どの組もてきぱきと短時間で完了し、おみやげとして持ち帰りました。(次の日に食べるとおいしいそうです)将来的には、金山地区産の笹、下村地区産のまげ物(入れ物)、射水市産の米(コシヒカリ)、そして堀岡養殖場のサクラマスと、すべて射水市産の素材を使用して大々的にPRしていきたいと、市の担当者は話していました。

○ 富山県小中学生書初大会 ～2月11日(木)～

富山市総合体育館で行われ、作道小学校から、1年ー**泉田結美成**さん、2年ー**油谷彩乃**さん、3年ー**森和奏**さん、4年ー**横尾昌樹**さん、5年ー**吉野亜祐美**さん、6年ー**竹内瑞葉**さんの計6名が出場しました。とても広い会場内で多くの出場者にもかかわらず、ピンと張り詰めた緊張感あふれる静寂の中、これまで練習してきた成果を思う存分発揮することができました。

○ 団体相撲チームが「市の体育協会表彰」を受賞 ～2月14日(日)～

これは、7月21日に行われた「**県民体育大会・学童相撲の部**」で優勝したことによるものです。5人でチームを組むのですが、この日は諸事情により4人しか都合がつかず、補欠もない中、4人で3勝以上が求められるという非常に厳しい状況下にありました。この崖っぷちの困難を見事に乗り越えた4人は、とてもすばらしいと思います。選手の紹介をします。4年生ー**清水輪**さん、5年生ー**ジーノジャメス**さん、6年生ー**小坂尚人**さん、**西川幸宏**さんです。4人の姿から、「**最後まであきらめない**」ことの大切さを再認識しました。本当におめでとう！